

# 伝産男子。伝産女子。 Vol.4

## ～越前漆器～

### 越前漆器とは？

産地全体で伝統を守りつつも新しい事にチャレンジし挑戦し続けている



株式会社土直漆器 手賀 智子 さん 37歳

1983年千葉県生まれ。3姉妹の真ん中育ち。大学卒業後、文房具メーカーで2年間勤務。ものづくりへの憧れから、伝統工芸の道へ進むべく京都の伝統工芸大学校で漆器を学んだ後、石川県立輪島漆芸技術研修所きゅう漆科卒業。2013年に株式会社土直漆器へ入社。自然の中で暮らすことに憧れて、鯖江移住3年目で古民家に住むも、様々な野生動物に遭遇し、自然の厳しさを体感。趣味は日帰り温泉巡り。通勤途中の車の中で大声で思いっきり歌うことが一番のストレス発散方法。好きな歌手はウルフルズとイロモノキー。



#### 越前漆器の特徴とは？

全国の業務用漆器の80%の生産量をほこる一大産地。詳しくは[伝産協会のHP](#)でも紹介しているので、ご覧ください。

伝産協体内  
越前漆器紹介ページ



### 下地から塗りまで一通り担当しています

#### どんな仕事をしていますか？

作業は分業制ですが、作業ごとに専用の部屋があります。商品によっては一人で最後まで担当します。主な担当は、商品の形に成形された木地に「下地」を施す作業です。この作業はその後の「塗り」や「蒔絵」などの工程に影響してくるので、とても重要な工程になります。

※下地とは：木地の強度を高めるため生漆と砥の粉を混ぜたものを下塗りする工程。



(上) 漆塗りの作業室プレート



(右) ケヤキのお椀木地

下地作業の様子



### 数物と思わず 1点1点丁寧に作業しています

#### 仕事をするうえで大切にしていることは？

同じ商品の制作を数多くこなす中で、「一つくらいなら少し手を抜いても。」と思わず、「この1膳のお箸を手取るお客さんはお一人だけ」と思い、一つ一つ丁寧に作業をしています。自分がこの商品をプレゼントすることを想像して作業するよう心がけています。

越前漆器の特徴の一つは「真塗り」という本格的な漆器ですが、塗りの技術がよく分かる商品になります。将来的にはこの技術を極めて、作者不詳でも歴史に残るような作品作りをしたいと思っています。

手賀さんイチオシのお椀



### 伝統と革新の共存、そして直感。運命を感じました♡

#### なぜ越前の産地を選んだんですか？

就職先を決めるため、全国のいろんな産地を訪問しました。越前を選んだ理由は、よそ者を受け入れてくれる雰囲気であったことと、伝統を守るだけでなく新しい商品開発にも取り組んでいて、楽しむことのできる場所だなと思ったからです。人の良さに加え、近すぎない人との距離感も魅力の一つです。

# 伝産男子。伝産女子。 Vol.4

## ～越前漆器～

### 「うわあ～おしゃれー」自分の商品の感想をリアルで実感



#### 仕事のやりがいやうれしかったことは？

入社2年目の時に同僚と商品企画をして、それが商品化されて売場に立つ機会があり、「うわあ～すごいおしゃれー！」という感想をリアルで聞いて、購入まで至った時はすごくうれしかったです。当社は、入社之年次に関係なく「どんどんアイデアを出してくれ！」という社風なので、大変ありがたくやりがいを感じます。



～手賀さんイチオシの「ONE」のスプーン～  
木の口辺りの良さが一度使うととりこになってしまう



和洋どちらでも使える「くるむ」シリーズ



### ぜひ漆のプレートで優雅な朝食を

#### どんな商品を企画しましたか？



「漆のプレートで朝ご飯を」というコンセプトで、気軽にカジュアルに使ってほしいと思い「ONE」というブランドを企画しました。私はパン派なので毎朝実際に使っています。3色展開です。アイデアを出す時は自己満足になっていないか不安なので、みんなに相談しながら進めます。当社は女性社員も多いので参考になります。今は木目を生かした商品が人気です。



カップの形も工夫した「ONE」シリーズ



### 漆器を海外の方にも使ってほしい

#### 今後の夢を教えてください

海外の人にも受け入れられるような漆器とは何かを考えています。以前、越前漆器協同組合内で「夜学塾」という東京芸大の先生と留学生達を招き、産地の人と共に海外向けの商品のアイデアを練りました。そこで学んだことは、後に「くるむ」の商品開発をした際カラーバリエーション等を決めていく上で大変参考になりました。海外にはお椀を使う文化は無いので、今後はその国々のニーズにあった漆器を追求していきたいです。他にも、少し大きめで普段使いできるようなお皿の展開もしていきたいです。



## 株式会社土直漆器

【住所】 福井県鯖江市西袋町 2 1 4

【TEL】 0778-65-0509 【FAX】 0778-65-2692

【代表取締役】 土田 直東

【創業】 1962年 【従業員数】 15名 【会社ホームページ】 <http://www.tsuchinao.com/>

#### 【会社概要】

土直漆器では、素地作り以外の全工程（下地、中塗、上塗、蒔絵）の専門の職人を抱え、同じ工場内で細かい意思疎通を図りながら作業を進めています。漆器職人は12名在籍しており、そのうち伝統的「技」を伝承する一級技能士が1名と伝統工芸士が1名、そして若いスタッフが多いのも特徴で、女性スタッフは5名製作にかかわっています。ベテランスタッフの伝統技術と若手スタッフの新しい発想、デザイン力をうまく融合し現代のニーズに応えたモノ作りを行っています。厳しい練磨を重ねてきた職人の技と伝統を重んじつつ、自由な発想で常に新しいことに取り組んでいる土直漆器の逸品をぜひお楽しみください。

